

「第一次戦後派文学」を読むー梅崎春生篇ー

大地震、原発事故、と乱世です。ある批評家が「核戦争では人類がゴキブリのように生き残る」と言ったように、危機においてかえっていきいきとするのが文学だ。……と私は思うのですが、実際はどうでしょうか。「第一次戦後派」とは、第二次大戦直後に現れた新人文学者達を指します。埴谷雄高、梅崎春生、大岡昇平などです。彼らとその時代を論じながら、乱世で生きることについて考えます。まずは、戦争で九死に一生を得、純文学作家のつもりが大衆文学の直木賞をとってしまい、五十歳そこそこで死んでしまった梅崎春生を論じます。

- 講師 渡邊 史郎 (香川大学教育学部准教授)
- 期間 平成23年12月5日(月)～平成24年1月30日(月)
- 場所 香川大学生涯学習教育研究センター(香川大学幸町キャンパス内)
- 対象 高校生～一般成人30名
- 講座内容



回	月日	時間	テーマ
1	12月5日(月)	10:00～12:00	「桜島」
2	12月12日(月)		「日の果て」、「無名颱風」
3	12月19日(月)		「餓えの季節」
4	1月23日(月)		「蜷」、「ボロ屋の春秋」
5	1月30日(月)		「狂い嵐」、「幻化」

- 受講料 5,200円
- 申込方法 受講申込書にご記入のうえ下記までお申込み下さい。
※お電話、FAX、郵送、メールのいずれでもお申し込みできます。

お申し込み受付は**11月28日(月)**までです。**先着順**ですのでお早めどうぞ。

ほかにも魅力ある講座を多数ご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.kagawa-u.ac.jp/lifelong/index.html>

お申し込み・お問い合わせは・・・

香川大学生涯学習教育研究センター(平日 9:00～17:00 受付) 〒760-8521 高松市幸町 1-1

Tel:(087)832-1273 Fax(087)832-1275 E-mail:syogse@ao.kagawa-u.ac.jp

(なお募集定員を大幅に下回る場合、不開講となります。あらかじめご了承ください。)

申込書

講座名 「第一次戦後派文学」を読むー梅崎春生篇ー

1. 氏名 性別

2. 年齢

3. 住所 〒

4. 電話番号(連絡先)

※皆様の個人情報、講座に関する連絡以外に使用いたしません。講座案内などの送付が不要な場合はお申し出ください。